

# 水稻生育情報 (No.3)

令和6年6月24日  
茨城県 県西農林事務所 経営・普及部門  
(筑西地域農業改良普及センター)

## 【生育概況】

本年の4月～6月第4半旬までの気象は、日平均気温は平年差+2.0℃、降水量は平年比106%、日照時間は平年比106%で推移しました。

6月20日現在の水稻定点調査における管内の「コシヒカリ」生育状況は、草丈は平年よりやや高く、茎数は平年よりやや多く、葉色は平年並です(表1)。

生育を確認し適切に中干しを行いましょう。

表1 水稻定点調査結果(6月20日現在:コシヒカリ)

調査地点	田植日	植付株数	草丈	茎数	葉色	
	〔月日〕	〔株/坪〕	〔cm〕	〔本/m <sup>2</sup> 〕	〔葉色板〕	〔SPAD値〕
筑西市	5月6日	50	60	689	3.9	38.1
一本松	(5月4日)	(52)	(53)	(514)	(4.2)	(39.2)
桜川市	5月8日	52	51	571	4.2	37.4
真壁町飯塚	(5月6日)	(51)	(51)	(530)	(4.4)	(38.9)
下妻市	5月3日	46	59	641	4.6	37.3
加養	(4月30日)	(47)	(58)	(589)	(4.7)	(40.2)

※( )内は令和元年～令和5年の5カ年平均値

## 【これからの栽培管理のポイント】

### ●中干しの終了の目安について(コシヒカリ)

5月中旬に移植したほ場は中干し開始適期に入っています。茎数を確認して、目標穂数の8割程度になっていれば中干しを開始してください。4月下旬～5月上旬に移植した「コシヒカリ」や「にじのきらめき」では、幼穂がで始める時期の6月末までに中干しを終了しまししょう。中干し終了後は間断かんがいを行ってください。

開始時期	茎数330本/m <sup>2</sup> 程度となったとき(坪60株で18本/株、坪50株で22本/株)、田植35日後が目安
実施期間	葉色が濃い場合(葉色値で4.5以上) 15～20日間 葉色が薄い場合(葉色値で4.5程度) 10～12日
終了時期	葉色が4.0程度に落ちた時期 幼穂形成期(幼穂長1～2mm、出穂の25日前頃)までには終了
中干し程度	田面に亀裂が生じ、軽く足跡がつく程度 水持ちの良い水田では強め、水はけの良い水田では弱めに実施



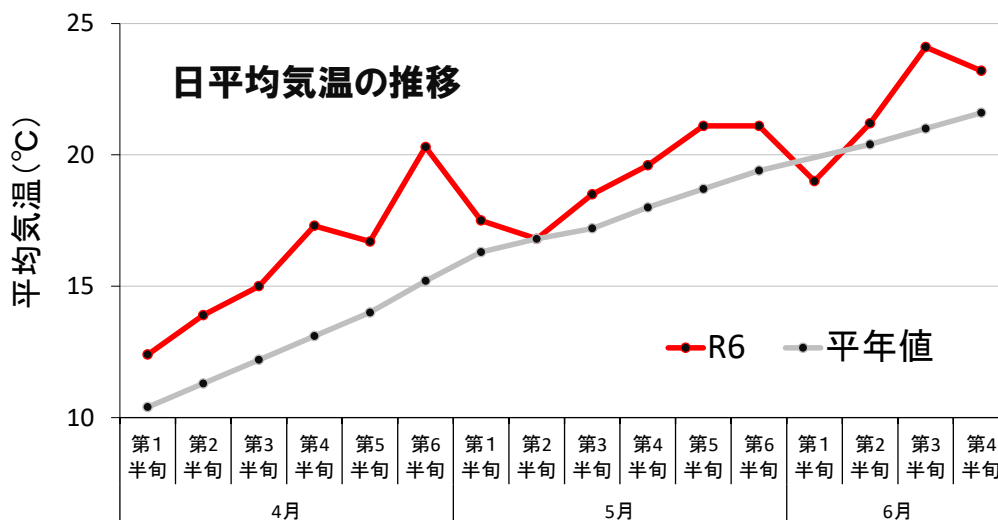
写真:中干し終了時の田面及び葉色の目安

### ●いもち病の防除について

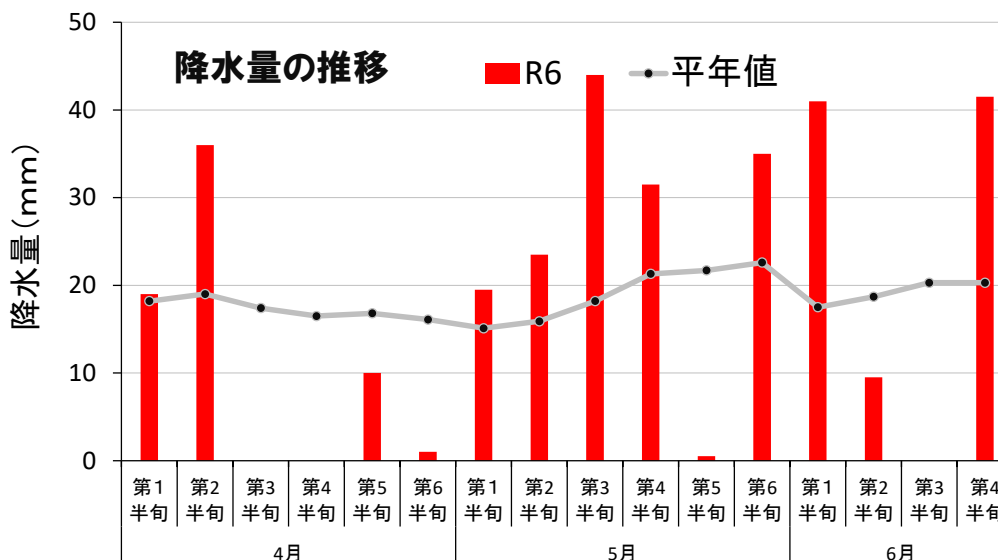
気温14～30℃(特に20～25℃)で多湿条件のときに発生しやすく、葉いもちは例年6月下旬から発生が認められます。葉いもちの防除適期は初発時です。例年発生が多いほ場では、発生を確認したらすぐに防除を実施しまししょう。置苗は発生源となるので、速やかに持ち出して処分しまししょう。

参考（気象データ：アメダス下館地点。平年値は1991～2020年の値。）

① 日平均気温



② 降水量



③ 日照時間

